

【2014年7月24日（木）】

## ヨネックス台湾 新事務棟開所式開催



ヨネックス株式会社（代表取締役社長：米山 勉）は、海外現地法人であるヨネックス台湾の新事務棟を建設いたしました。去る7月21日（月）には、中華バドミントン協会、中華ソフトテニス協会、中華テニス協会、台湾プロゴルフ協会などから計50名ほどのお客様をお迎えし、新事務棟の開所式ならびに懇親パーティーを開催いたしました。

新事務棟で行われた開所式では、ご来賓の皆様と、ヨネックス台湾の董事長を兼務する米山 勉、ヨネックス台湾・総経理の渡邊一昭によるテープカットや、新社屋のご案内などが行われ、またご来賓の皆様からはたくさんのご祝辞をいただきました。

会場を台中市内のホテルに移してからの懇親会には、バドミントンの実業団や学生のチームの皆様、またテニス選手やソフトテニス関係等の皆様にご来場いただきました。そしてこの席を借り、各競技の協会の皆様と今後の台湾スポーツ界の競技振興に向け、互いの協力を誓い合いました。

当社ではグローバル化を方針として掲げており、その一環として、台湾国内はもちろん世界のお客様のご要望にお応えする生産を実現するため、ヨネックス台湾の新事務棟を開所いたしました。これにより、主にバドミントン用品を生産する台湾工場の生産能力を20～25%向上させることで増産体制が整いました。8月には新事務棟への移動が完了し、本格的に稼働する予定となっております。

以上



◎開所式でのテープカット

左から：中華テニス協会・劉秘書長、中華バドミントン協会・蔡秘書長、ヨネックス(株)・米山勉社長、中華全民バドミントン発展協会・呉会長、中華ソフトテニス協会・廖秘書長、ヨネックス台湾・渡邊総経理



◎新社屋のご案内



◎建設会社と設計事務所に感謝の絵皿贈呈

左から：ヨネックス台湾・渡邊総経理、信美内装公司、ヨネックス(株)・米山勉社長、大将作設計事務所、廣瀚營造公司、



◎懇親会での歓談の様子

台湾のバドミントンチームとヨネックス米山勉社長